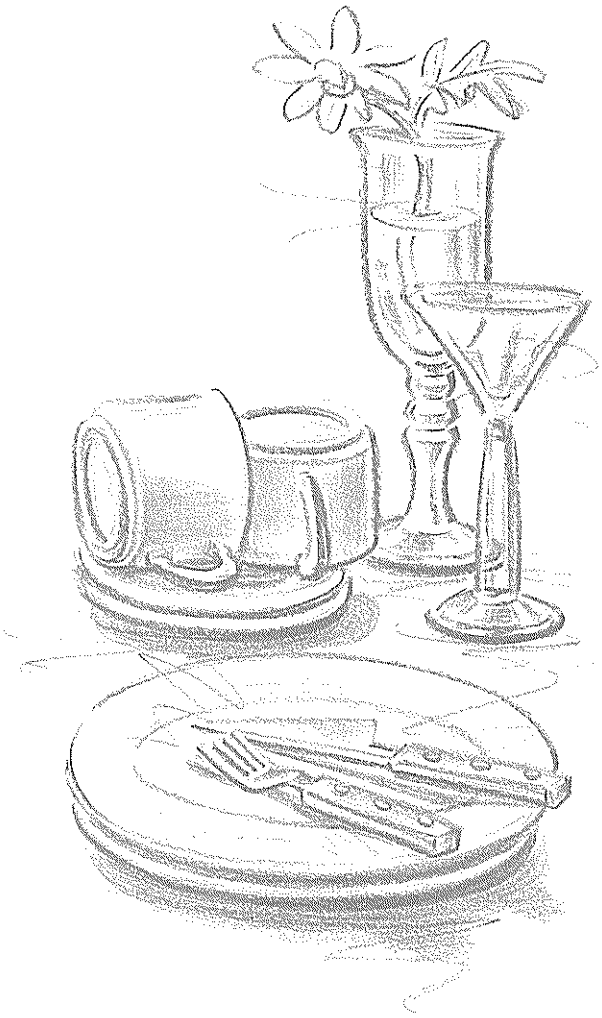
TOSHIBA

エネルギーとエレクトロニクス
E&Eの東芝

東芝食器洗い乾燥機 家庭用
取扱説明書

形名 | *DW-B45M*
DW-B45ME

●このたびは東芝食器洗い乾燥機をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
●この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
●お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。
●保証書を必ずお受け取りください。
●設置工事説明書を販売店または、工事店から必ず受け取って保存してください。



も・く・じ

ご使用の前に
安全上のご注意……2
お願い……4
各部のなまえ……5
操作部のなまえとはたらき……6

使いかた
洗い・すすぎ・乾燥の準備……8
コースの選びかた……9
洗い・すすぎ・乾燥のしかた……10
(おまかせコース・念入りコース・おいそぎコース)
まとめ洗いの準備……12
(自動予洗コース)
乾燥だけをするとき……13
(乾燥のみ)
食器の種類と入れ場所……14
食器の入れかた……16

お手入れ
お手入れのしかた……18

お困りのとき
おかしいな?
仕上がりが悪いとき……20
運転についての疑問……21
エラー表示が出たとき……22
凍結・断水・停電のとき……22

アフターサービス
仕様……23
東芝家電製品のお客様ご相談センターのご案内……23
アフターサービスと保証……24

安全上のご注意

- ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財及び家畜・ペットのかかわる拡大損害を示します。

図記号の例	
感電注意	△は、注意（警告を含む）を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「感電注意」を示します。
分解禁止	⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⃠の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「分解禁止」を示します。
30分経過してから	●は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「必ずすること」を示します。

⚠警告

分解したり修理・改造はしないこと

発火したり異常動作してけがをすることがあります。

分解禁止

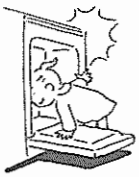
お子様だけで使わせないこと

- 排気口やその周辺に近づけないように注意してください。
- やけど・感電・けがの恐れがあります。

使用禁止

お子様が中へ入らないように注意すること

使用後は必ずドアを閉めてください。中からドアは開きません。



中に入るな

本体各部に直接水をかけないこと

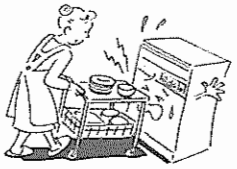
感電・ショートすることがあります。

水かけ禁止

⚠警告

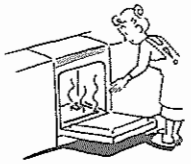
運転中は本体に衝撃を与えないこと

感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。



運転中・運転終了後30分間は槽やヒーター取付面に触れないこと

やけどの恐れがあります。



食器の取り出し、フィルターの掃除などは、運転終了後30分以上経過してから行うこと

やけどの恐れがあります。

火気や、揮発性の引火物を近づけないこと

火の付いたロウソク、蚊取り線香、煙草などの火気や揮発性の引火物を近づけないでください。変形や火災の原因になります。

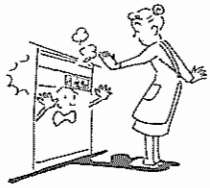
動かなくなったり、異常があるときはすぐに電源スイッチを切り、使用を中止すること

- お買い求めの販売店に、点検・修理を依頼してください。
- 感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。

⚠注意

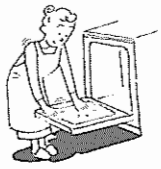
運転中は排気口周辺に近づかないこと

湯気、温風によりやけどの恐れがあります。



開いたドアに乗ったり、強い力をかけないこと

破損、変形によりけがの恐れがあります。



運転中はドアを開けないこと

- 高温の湯気が出てやけどの恐れがあります。
- 洗浄水が高温になっており、手に触れるとやけどをします。
- 万一、運転中にドアを開ける場合には必ず一時停止ボタンを押してから開けてください。

お願い

吸気口・排気口をふさがないでください。

乾き具合が非常に悪くなったり、正しく運転できなくなります。

専用洗剤を使用する。

- 専用洗剤以外の洗剤を使用しますと、食器・庫内などに洗剤カスが付着したり、泡が異常発生して運転ができなくなることがあります。
- 専用洗剤は、ハイウォッシュSをご使用ください。

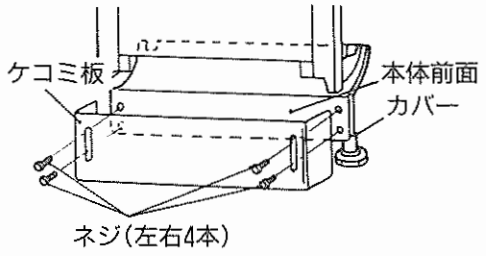
専用洗剤(別売)

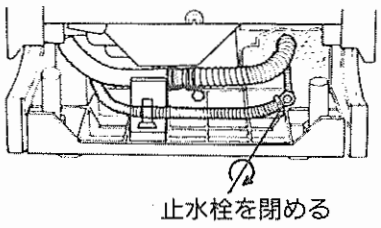
ハイウォッシュスーパー

- 専用洗剤は、お買いあげの販売店または百貨店、スーパーマーケットでお買い求めください。

長期間使用しないときは止水栓を閉じてください。

万一の水漏れを未然に防ぐことができます。(下図の通り本体下部のネジをはずし、ケコミ板、本体前面カバーをはずして止水栓を閉じてください。)





洗い・乾燥してはいけない食器

カットグラス、クリスタルグラスなどの高級グラス

くもったり、割れたりします。

口の狭い食器

とっくりなどの口の狭い食器は、洗浄水が奥まで入らず、よく洗えません。

銀製食器、銀製のナイフ、スプーンなど

変色します。

金箔入り食器、金粉の飾りのある食器

はがれます。

ひびの入った食器

割れることがあります。

木のまな板

変色したり、乾きが悪いことがあります。

うるし塗り食器、木製食器

傷、割れ、はがれ、変形、変色が生じます。

アルミ製の食器

変色します。

軽い食器、特に小さい食器

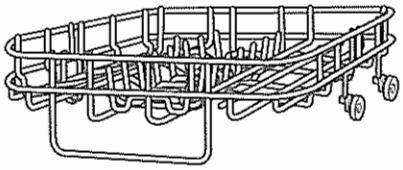
- プラスチック容器の蓋などの軽くて小さい食器や、さかずき等は入れないでください。
- 洗浄水で飛ばされ、他の食器に当たって壊れたりかごから飛び出して、万一ヒーターの上に落ちた場合、発煙や故障の原因になります。

ふきん、タワシ、スポンジ

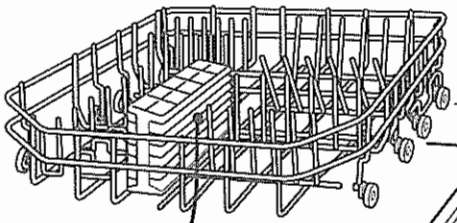
- 洗浄水で飛ばされ、かごから飛び出して、万一ヒーターの上に落ちた場合、発煙や故障の原因になります。

各部のなまえ

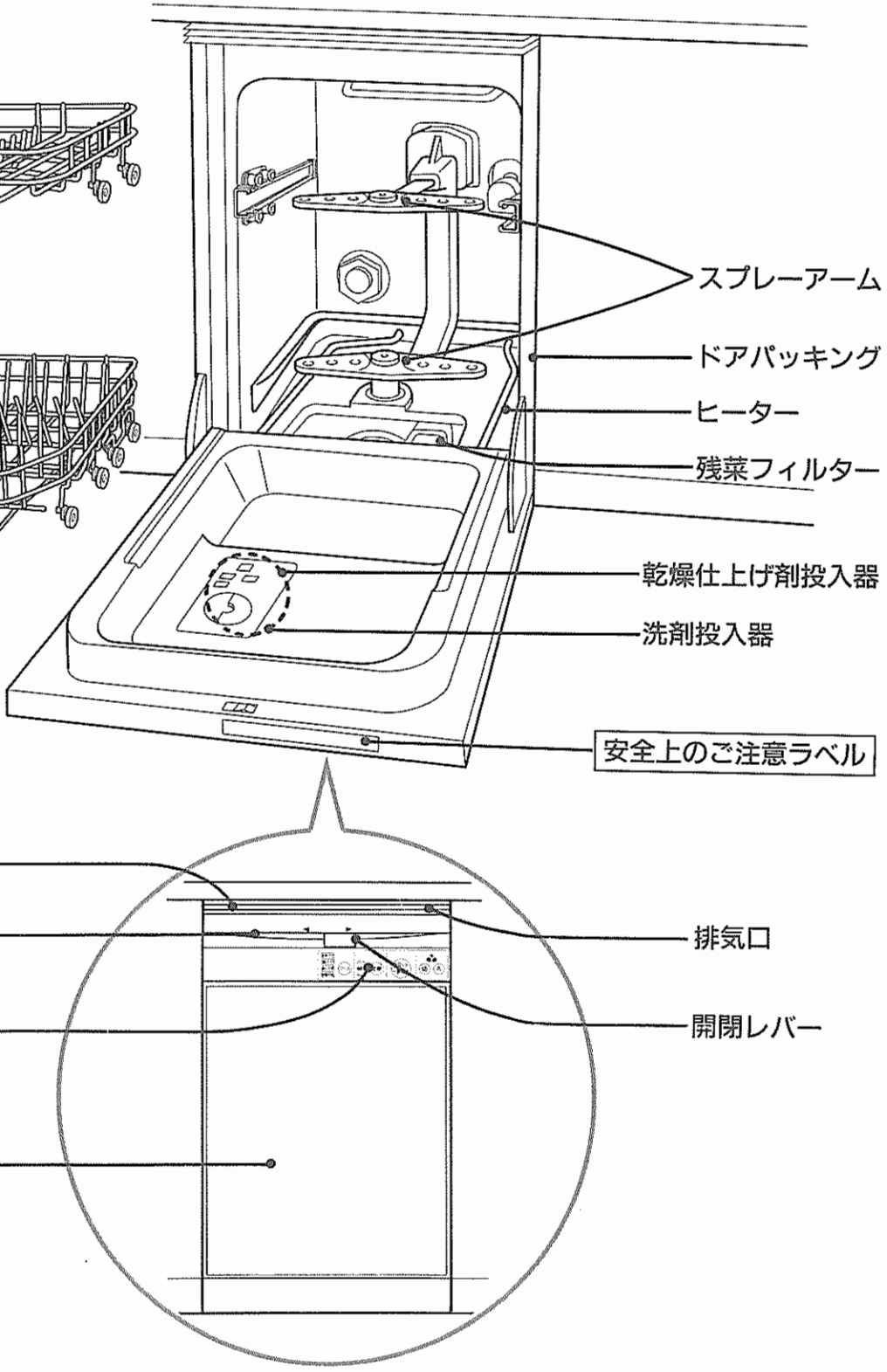
上カゴ



下カゴ



小物入れ



付属品

専用洗剤(サンプル)

食器洗い乾燥機の洗いかたに合った洗剤です。
一般の台所用洗剤は使わないでください。

- サンプルをご使用後、専用洗剤のご購入は、お買いあげの販売店または百貨店、スーパーマーケットでお買い求めください。

操作部のなまえとはたらき

コースボタン

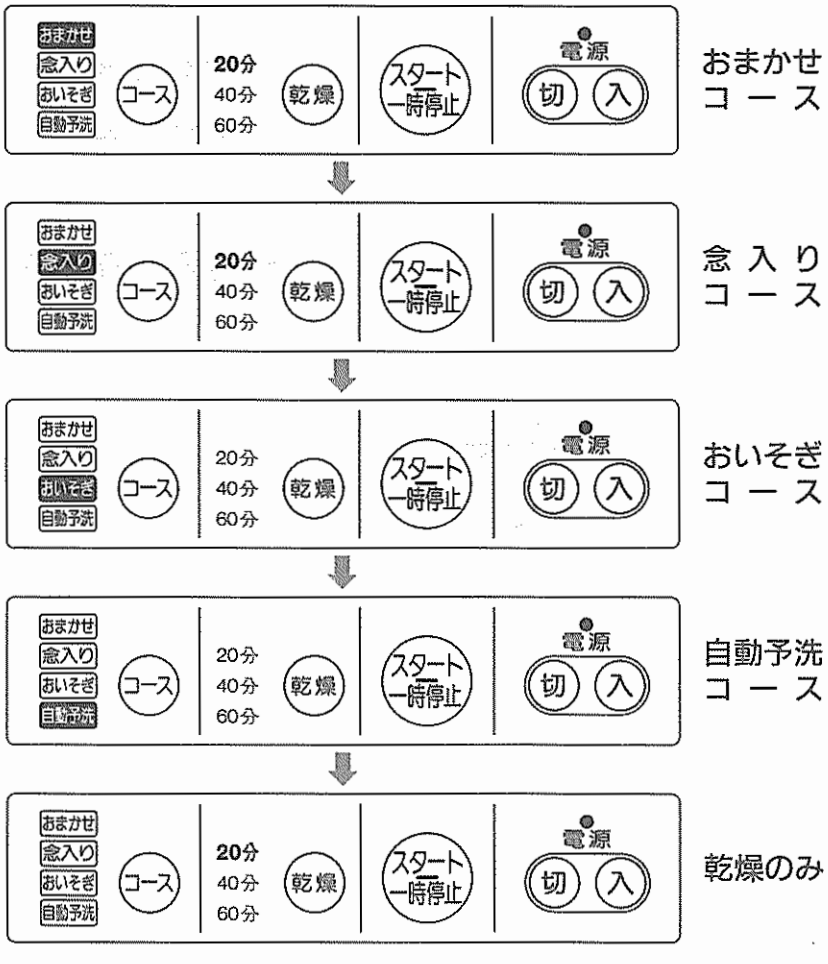
コースを変えるときに使います。
電源を入れたときは、おまかせコースに設定されます。

- ボタンを押すごとに下記のようにランプ表示が移動します。
- コースを選ぶと、前回使った乾燥時間を表示します。
- 各運転コースの概要は「コースの選びかた」をご覧ください。

9ページ

メモ　運転を始めてからはコースを変更できません。一度電源を切り、設定し直してください。

コースの切り換わり方



オートパワーオフについて　この食器洗い乾燥機は、つぎの場合、自動的に電源が切れます。

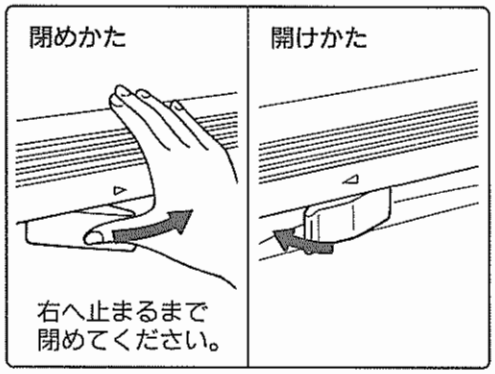
- コース運転終了後30分経過したとき。　運転が終った後しばらくは食器やヒーターが熱くなっています。30分後に電源が切れてから、食器を取り出してください。余熱を利用できますので、さらに、乾きもよくなります。
- 電源を入れたまま、スタート／一時停止ボタンを押さずに30分経過したとき。
- 自動予洗が終了後30分経過したとき。

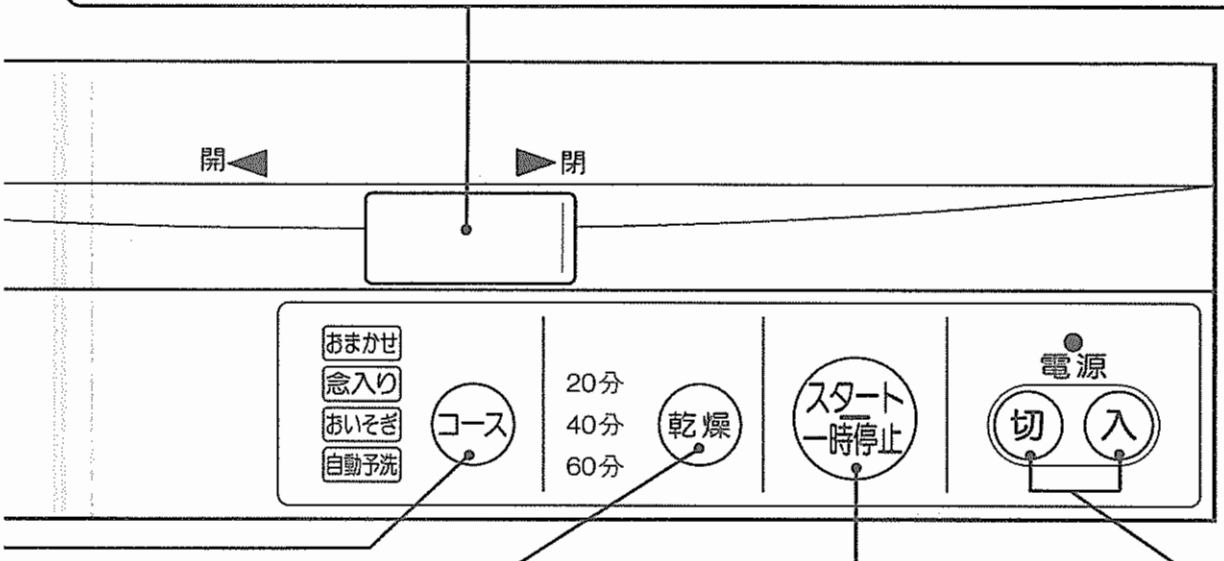
開閉レバー

ドアを閉めた後、ロックする（固定し、開かなくする）ために使います。

- 「閉」にするとロックされ、「開」にするとロックがはずれてドアを開けられます。

メモ　「閉」にしないと、スタート／一時停止ボタンを押しても運転を始めません。





乾燥時間ボタン

コースを選ぶと、そのコースで前回使った乾燥時間を表示します。
乾燥時間を変えるときに使います。

- 押すごとに20分→40分→60分→消灯（0分）→20分…と表示が繰り返し変わります。

メモ　乾燥のみでは乾燥無し（0分）は選べません。

スタート／一時停止ボタン

コースの運転を始めるときや、ドアを開けるため運転を一時止めるときに使います。

- 運転中はコース名のランプが点滅します。
- 一度止めた後もう一度押すと、つづきを運転します。

電源スイッチ

電源を入れたり、切ったりします。

- 電源が入るとおまかせコースのランプと乾燥時間が点灯し、切れるとすべて消えます。

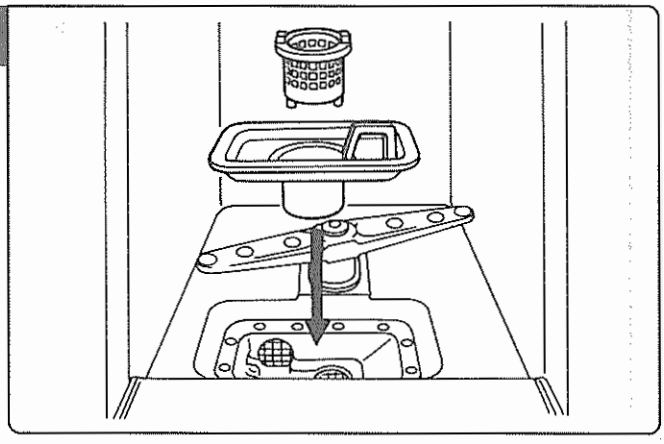
■終了ブザー音の消しかた

夜間の運転などで終了ブザーを消すとき……

- スタート／一時停止ボタンを押しながら、電源スイッチの「入」を押し、コースボタンを押して設定します。
- もう一度同じ操作をすると、鳴るようになります。

洗い・すすぎ・乾燥の準備

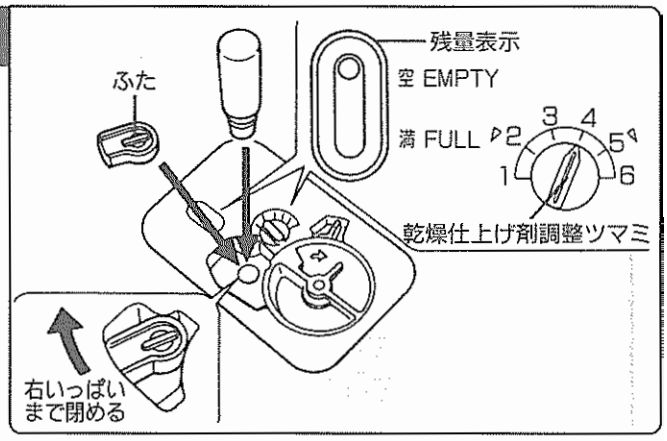
残菜フィルターの確認



正しい位置にセットされているか確認します。

- 一度落ちた残菜や汚れが、再び食器につくことを防ぐために必要です。
- 残菜フィルターをはずしたとき底部に残水がありますが、異常ではありません。

乾燥仕上げ剤の確認、セット

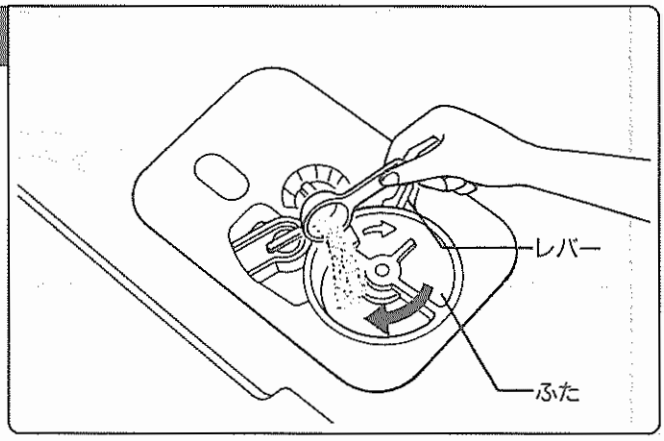


- 乾燥仕上げ剤は、お買いあげの販売店または百貨店、スーパーマーケットでお買い求めください。

残量表示が［空 EMPTY］のときは入れます。

- 仕上げ剤投入量は6段階に調整できます。通常は調整ツマミを4(0.8mL)にしてお使いください。
- 調整はツマミの溝にコインなどを差し込むと容易にできます。
- 表示が［満FULL］になるまで入れた後は、約100回使えます。

専用洗剤のセット



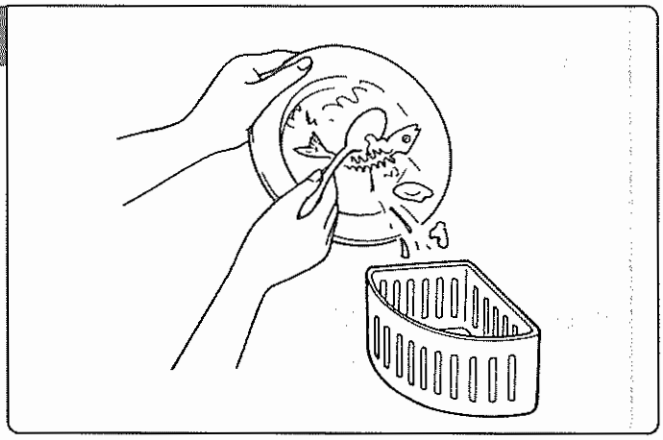
ふたが閉まっていたら、レバーを引いて開けます。洗剤を入れた後は、ふたを矢印方向に回して閉めます。

洗剤量のめやす（洗剤の計量スプーンを使う）

おまかせ・おいそぎコース	2杯（9g）
念入りコース	3杯（14g）

詳しくは、洗剤の説明をお読みください。

食器のセット



残菜やひどい油汚れなどを取り除き、こびりつきやこげついた汚れを下洗いした後、カゴに入れます。

- ひどい油汚れは、ホースがつまる故障の原因となります。
- 骨や貝殻、ラップ・ホイル・ようじ・輪ゴムなど食品以外のものも忘れずに取り除いてください。

食器の入れ場所 14〜15ページ
食器の入れかた 16〜17ページ

コースの選びかた

おまかせコース	●普段の料理の汚れ	洗い→すすぎ→乾燥
念入りコース	●汚れが乾燥して落ちにくくなったとき ●油汚れがひどいとき	洗い→すすぎ→乾燥
おいそぎコース	●汚れが少ないとき ●急いで食器を使いたいとき	洗い→すすぎ
自動予洗コース	●何食分かの食器をためて、まとめ洗いの準備をするとき	予洗い（汚れが乾かないように、2時間おきに散水する）
乾燥のみ	●手洗いした食器の乾燥をするとき ●食器を温めるとき	乾燥

各運転コース別の所要時間の目安

●所要時間は、給水量6L/分、給水温度20℃の場合です。
（水温や気温が低いときなどにより、所要時間が長くなります。）

運転コース	洗い		すすぎ				乾燥（標準）	所要時間
	予洗い	洗い	1	2	3	仕上すすぎ		
おまかせ（標準）＊1	3分	30分			44分		20分＊3	約97分＊2
					汚れ度による			
念入り	3分	55分			54分		20分＊3	約132分＊2
おいそぎ	3分	21分			21分		＊3	約45分＊2
乾燥のみ								20分 40分 60分
自動予洗								
	＊4							

＊1.「おまかせコース」の所要時間について
光センサーが洗浄水の濁り具合を見て、最適な洗い方をしますので、所要時間は食器の汚れ具合により異なります。
＊2.60～70℃の給湯使用の場合、所要時間は上表より
「おまかせ」コース…約40分
「念入り」コース……約55分
「おいそぎ」コース…約25分
} 短くなります。
＊3.「乾燥時間」は20分、40分、60分、0分（余熱乾燥）から選択できます。
＊4.「自動予洗」について
ドア開閉時予洗い、それ以外は2時間置きに1分間散水し18時間経過後自動解除します。

メモ　洗いやすすぎ中に洗剤や乾燥仕上げ剤の投入、センサー検出等により運転が一時停止することがありますが異常ではありません。

洗い・すすぎ・乾燥のしかた

おまかせコース
念入りコース
おいそぎコース

⚠警告

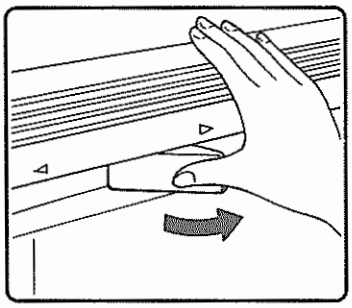
運転中・運転終了後30分間は
槽やヒータ取付面に触れないこと
やけどの恐れがあります。

接触禁止

食器の取り出し、フィルターの掃除などは、運転終了後30分以上経過してから行うこと
やけどの恐れがあります。

30分経過してから

1

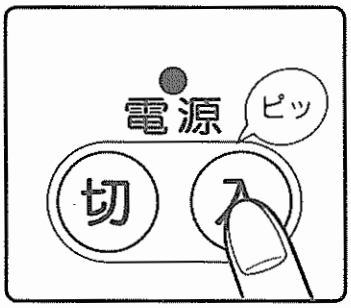


ドアを閉め確実にロックする

●開閉レバーを「閉」の方へ止まるまで閉めます。

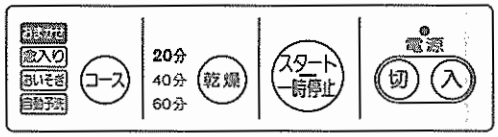
7ページ

2



電源を入れる

▶ブザーが鳴り、おまかせコースと前回使った乾燥時間が点灯。



3

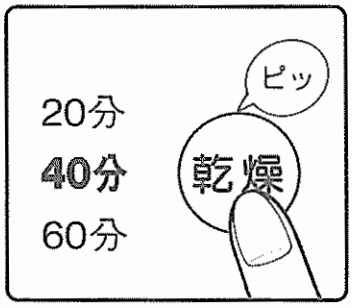
運転コースを変える（変えないときは操作不要）

▶ブザーが鳴り、コース名が点灯。そのコースの前回使った乾燥時間を表示。

▶スタート後は運転コースを変えることはできません。

6ページ

4



乾燥時間を変える（変えないときは操作不要）

▶ブザーが鳴り、乾燥時間表示が変わる。
（20分、40分、60分、0分（消灯）が選べる）

お願い

洗い・乾燥してはいけない食器があります。

4ページ

洗い・すすぎ行程中は、乾燥時間を変更できますが、乾燥開始後はできません。
電源を切り、乾燥のみを選んでから乾燥時間を変えてください。

13ページ

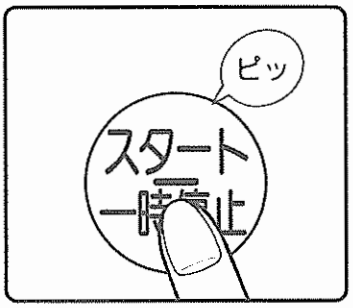
⚠注意

運転中はドアを開けないこと

- 高温の湯気が出てやけどの恐れがあります。
- 洗浄水が高温になっており、手に触れるとやけどします。
- 万一、運転中にドアを開ける場合には一時停止ボタンを押してから開けてください。

ドア開閉禁止

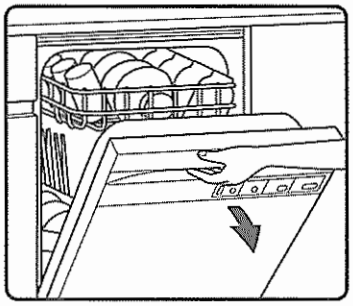
5



スタート／一時停止ボタンで運転する

▶運転を始めるとコースランプが点滅。

6

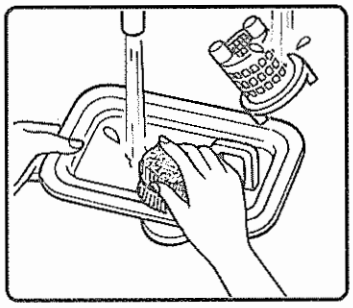


電源が切れたら食器を取り出す

- 食器の取り出しは30分後に電源が自動的に切れてから行ってください。

6ページ

7

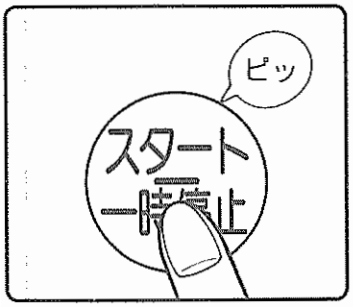


洗浄槽が冷えたら残菜フィルターを取り出し洗う

- タワシなどで水洗いした後、正しくセットします。
- 残菜フィルターをはずしたとき底部に残水がありますが、異常ではありません。

メモ　残菜は必ず取り除いてください。

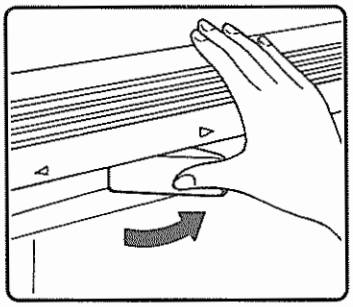
運転中にドアを開けたいとき



- スタート／一時停止ボタンを押し、運転を一時停止してから開けます。
- ドアをロックしてから、もう一度スタート／一時停止ボタンを押すと、つづきを運転します。

まとめ洗いの準備

1



食器を入れ、ドアを閉めてロックする

- 開閉レバーを「閉」の方へ止まるまで閉めます。

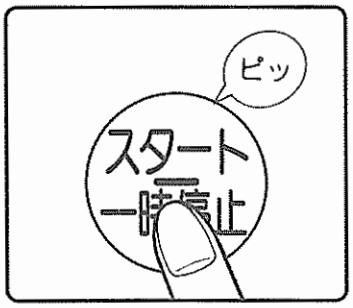
7ページ

メモ 食器を入れる前に、残菜フィルターを正しくセットします。専用洗剤は使いませんので入れないでください。

2

電源を入れ、運転コースを変える

3



スタート／一時停止ボタンで運転する

▶運転を始めると自動予洗ランプが点滅し、1分間散水します。
▶以後2時間おきに散水し、行程表示の自動予洗ランプが点滅。

途中で食器を追加するとき

1 ロックをはずし、ドアを開ける

2 食器を入れ、ドアを閉めてロックする
▶1分間散水し、自動予洗いがつづく。

自動予洗を止め、食器を洗うとき

1 電源を切り、ドアを開ける

2 洗剤を入れ、ドアをロックする 8・10ページ

3 電源を入れ、コースを選んで運転する 10ページ

メモ
- 18時間経過すると自動予洗は自動的に終ります。そのまま運転するときは、洗剤を入れ、コースを設定し運転してください。 10ページ
- 運転しないで30分たつと、自動的に電源が切れます。 6ページ

乾燥だけをするとき

乾燥のみ

⚠警告

運転中・運転終了後30分間は
槽やヒータ取付面に触れないこと
やけどの恐れがあります。

接触禁止

食器の取り出し、フィルターの掃除などは、運転終了後30分以上経過してから行うこと
やけどの恐れがあります。

30分経過してから

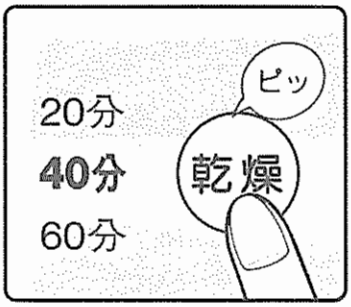
1

ドアをロックして電源を入れ、乾燥のみを選ぶ

▶ブザーが鳴り、乾燥時間のランプが点灯します。
前回使った乾燥時間を表示。

6ページ

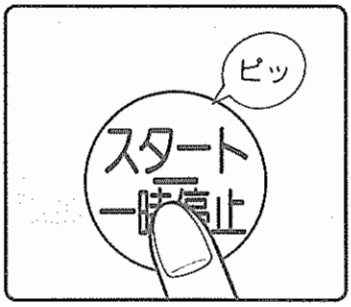
2



乾燥時間を設定する

(時間を変えないときは操作不要)
▶ブザーが鳴り、乾燥時間表示が変わります。
(20、40、60分が選べる)

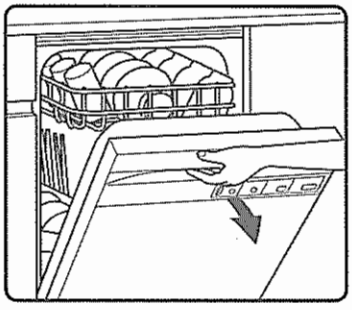
3



スタート／一時停止ボタンで運転をする

▶ブザーが鳴り、乾燥時間表示が点滅し乾燥を始めます。
▶運転が終わると、終了ブザーが「ピッ、ピッ、ピッ…」と6回鳴ります。

4



電源が切れたら食器を取り出す

- 食器の取り出しは30分後に電源が自動的に切れてから行ってください。
- すぐ取り出すときは電源を切ってください。その場合、食器やヒーターが熱いので注意してください。

6ページ

お願い 乾燥できない食器があります。確認してください。

4ページ

食器の種類と入れ場所

洗い・乾燥できる食器

耐熱性ガラス食器

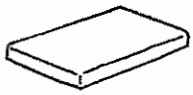
ふつうのガラス食器

陶器、磁器

耐熱性のプラスチック容器、食器
（耐熱温度90℃以上のもの）

はし（うるし塗りを除く）、**金属性のナイフ、スプーンやフォークなど**（銀製を除く）

プラスチックまな板
（耐熱温度90℃以上、厚さ3cm、幅25cm、長さ39cmまでのもの）



メモ　ふたつき容器は、容器とふたの両方の耐熱温度を確認してください。

洗い・乾燥してはいけない食器

- **カットグラス、クリスタルグラスなどの高級ガラス食器**
  〔くもったり、割れたりします〕
- **銀製食器、銀製のナイフ、スプーンやフォークなど**
  〔変色します〕
- **金箔入り食器、金粉の飾りのある食器**
  〔はがれます〕
- **うるし塗り食器、木製食器**
  〔傷、割れ、はがれ、変形、変色が生じます〕
- **軽い食器、特に小さい食器**（さかずきなど）
  〔洗浄水で飛ばされ、他の食器にあたって壊れたり、カゴから飛び出したりします〕
- **口の狭い容器**（とっくりなど）
  〔洗浄水が奥まで入らず、よく洗えません〕
- **ひびの入った食器**
  〔割れることがあります〕
- **木のまな板**
  〔変形したり、乾きが悪いことがあります〕
- **アルミ製の食器**
- **ふきん、タワシ、スポンジ**

湯のみ・コップなど　高さ 10cm程度

吸物わん・茶わん コーヒーカップ・ティーカップなど

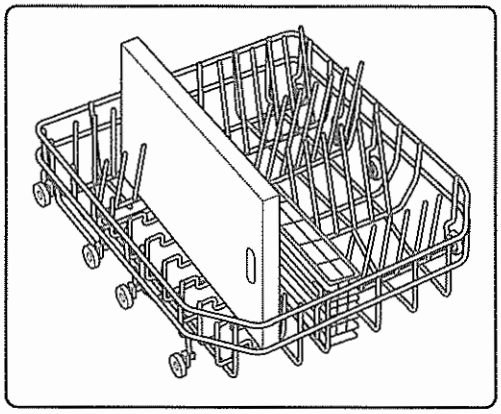
- 奥に3個、手前に3個　それぞれカゴの内側に向けて入れます。

小皿など 浅くて小形のもの　直径 12cm程度

茶わん・小ばち・小ボウルなど　直径 13cm程度

- プラスチック容器・レモン絞り器・ボウルなどは間を開けて入れます。

耐熱温度90℃以上のプラスチックまな板
厚さ3cm　幅25cm　長さ39cmまで



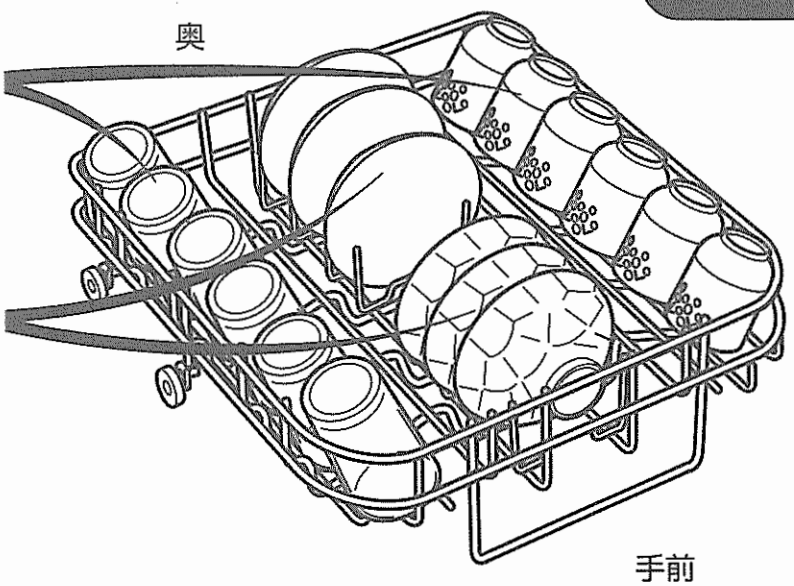
- 左側から3番目のピンの間の広いところに入れます。

食器の入れ場所

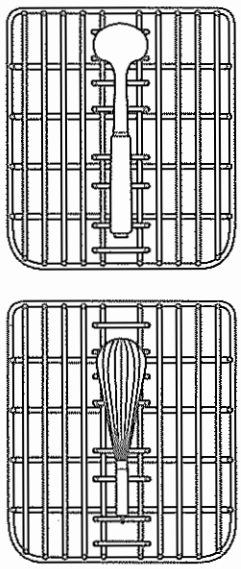
■食器はカゴの奥の方から入れてください。

（標準的な６人分の食器が入りますが、形状によっては入らないことがあります。）

上カゴ

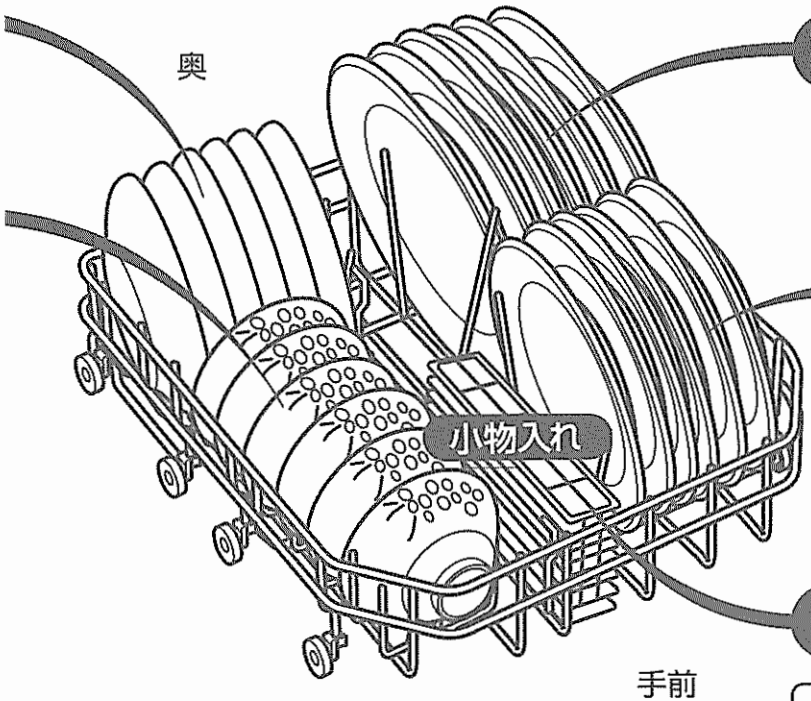


食器以外のもの　おたま・フライがえし・泡立て器



●カゴに寝かせ、汚れた部分を下に向けて入れます。

下カゴ



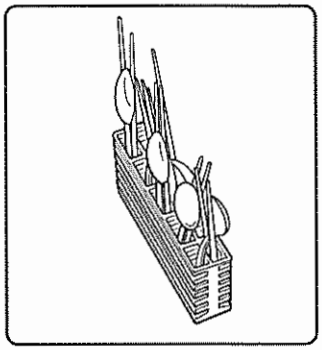
大皿　上カゴの高さガイドにあたらない程度

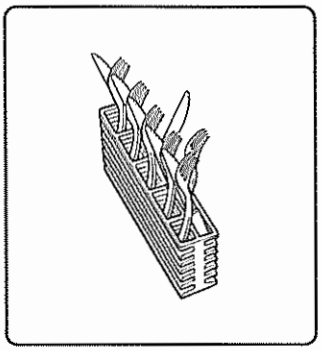
●はち・すりばち・ざる・ボウルなども重ならないようにいれます。

中皿　直径18cm程度

●斜めにいれます。

はし・スプーンなど　**フォーク・ナイフなど**





●汚れた方を上に向け、重ならないよう入れます。

食器の取り出しかた

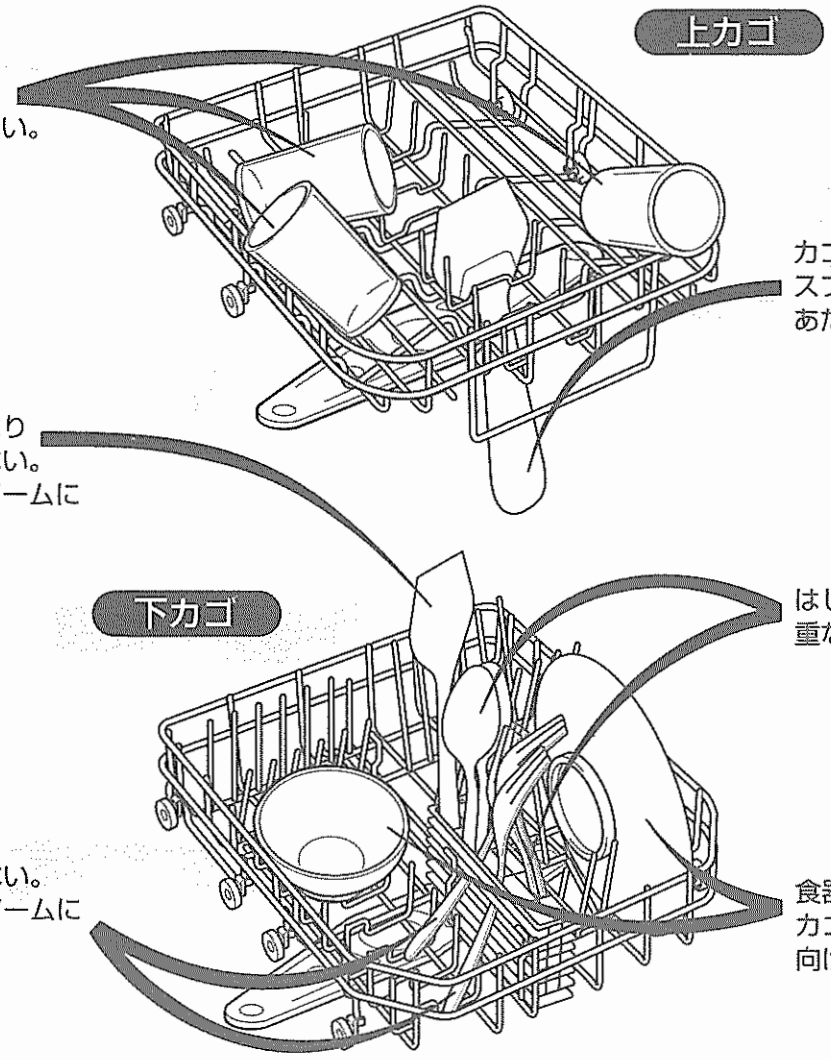
●入れるときの逆の順序で、また皿や茶わんは一枚づつ外側から取り出してください。

●数枚同時に取り出すと、食器どうしが当たって欠けることがあります。

食器の入れかた

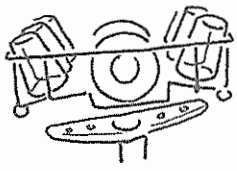
食器をセットするときのお願い

きれいに洗い、乾燥ができるように食器を入れましょう。

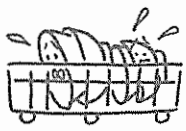


ポイント

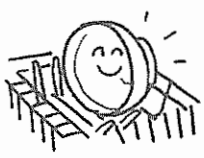
食器の内側をスプレーアームの方に向け、少し下に傾ける。
洗浄水があたり汚れが落ちやすく、乾きやすくなります。



食器を重ねない。
汚れのたまりを防ぎます。



深い食器は数を減らして、ゆったり入れる。
洗浄水をあたりやすくします。



口紅の汚れやこげつき・乾いた汚れは、あらかじめ下洗いをする。
(口紅の汚れや、牛乳、卵を使った料理・オーブン料理の汚れなど)

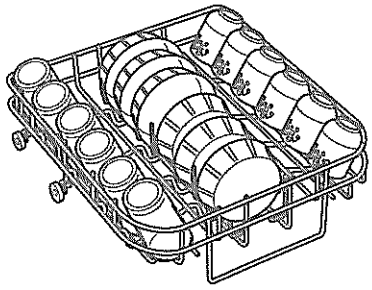
いろいろな食器の入れかた

形名によりカゴの形状の異なるものもあります。

カレーの場合

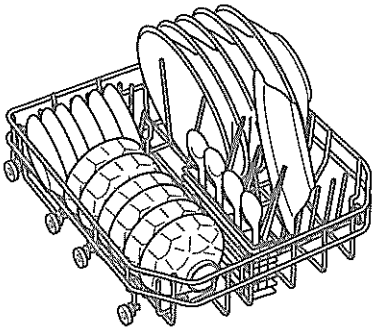
上カゴ

サラダばち……6点
湯のみ……6点
コップ……6点



下カゴ

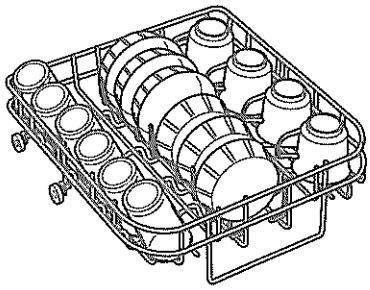
カレー皿……6点
小　皿……6点
吸物わん……6点



モーニングセットの場合

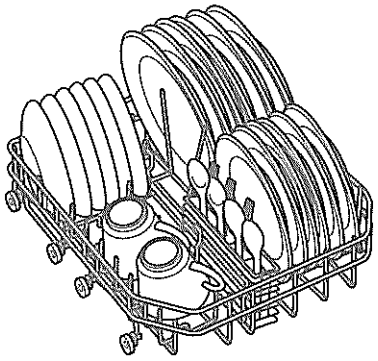
上カゴ

コーヒーカップ…4点
コップ……6点
サラダばち……6点



下カゴ

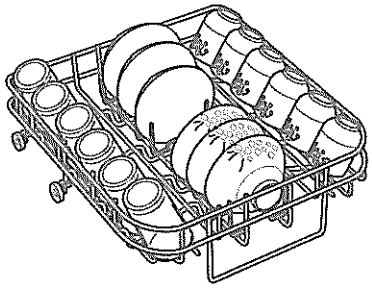
コーヒーカップ…2点
コーヒー皿……6点
大　皿……6点
中　皿……6点



ラーメンの場合

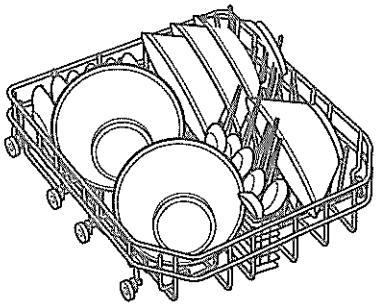
上カゴ

茶わん……6点
コップ……6点
湯のみ……6点



下カゴ

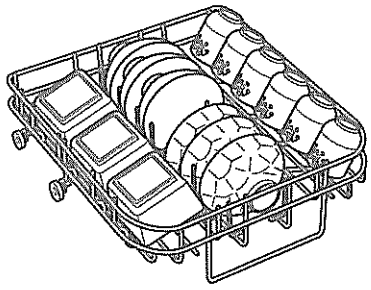
ラーメンばち…6点
小　皿……6点



どんぶり物の場合

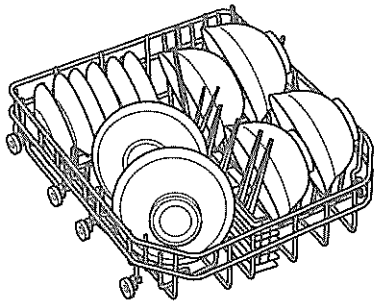
上カゴ

湯のみ……6点
吸物わん……6点
小ばち……3点



下カゴ

どんぶり……6点
小　皿……6点



お手入れのしかた

⚠警告

分解したり修理・改造はしないこと

発火したり異常動作してけがをすることがあります。

分解禁止

本体各部に直接水をかけないこと

感電・ショートすることがあります。

水かけ禁止

運転中・運転終了後30分間は槽やヒータ取付面に触れないこと

やけどの恐れがあります。

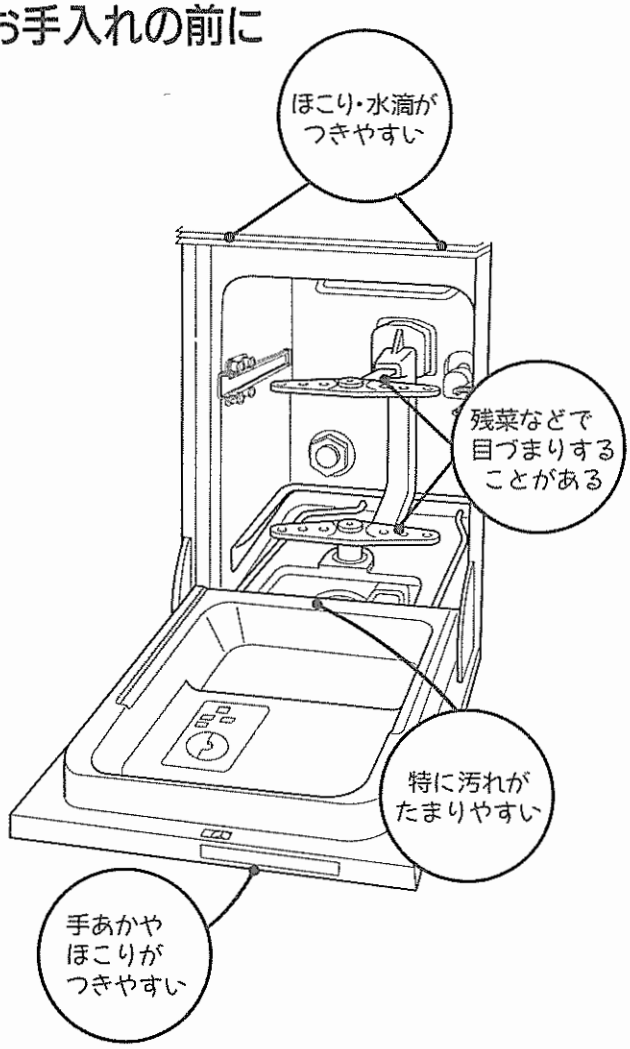
接触禁止

食器の取り出し、フィルターの掃除などは、運転終了後30分以上経過してから行うこと

やけどの恐れがあります。

30分経過してから

お手入れの前に

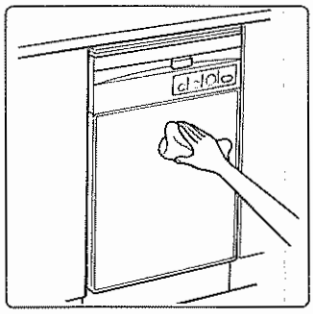


お願い

お手入れは必ず電源を切ってからしてください。

本体の汚れ　月に1回位

よくしぼった柔らかい布でふき取る。



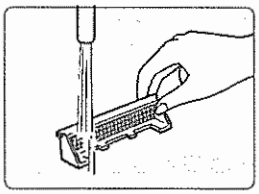
お願い

- アルコール、ベンジン、シンナー、みがき粉は使わないでください。傷をつけます。
- 化学ぞうきんでこすったり、長い間触れたままにしたりしないでください。表面がはがれたり、変質したりします。

メモ　長期間使わなかった後、再び使い始めるときは、おいそぎコースで専用洗剤を使わず運転した後、お使いください。

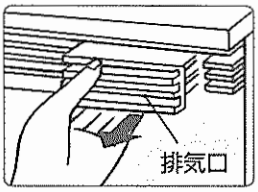
排気口の汚れ　月に1回位

掃除機で吸い取るか水洗いし、洗った後は日陰でよく乾かす。

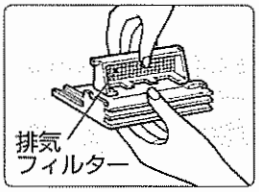


はずしかた

1. ドアを開け、排気口の下に手を入れて引き出す。
2. 排気口から排気フィルターを引き抜く。



- 取りつけは、逆の手順で確実に押し込んでください。

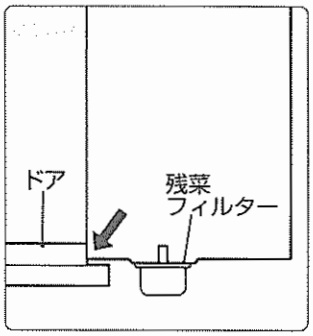


お願い
余熱乾燥を行った場合は水滴が排気口に残っていますので、その都度ふき取ってください。

洗浄槽、ドア内側の汚れ　月に1回位

よくしぼった柔らかい布でふく。

- ドアの下端、洗浄槽手前(矢印の場所)や残菜フィルター取りつけ部は、特に汚れやすいので念入りにふいてください。



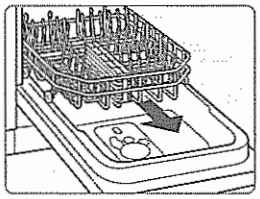
お願い
中性洗剤や、排水管クリーナーを使わないでください。正しく運転できなくなります。

メモ　洗浄槽やドア内側を清潔に保つために、ときどき専用洗剤を使い食器を入れずにおいそぎコースで運転してください。

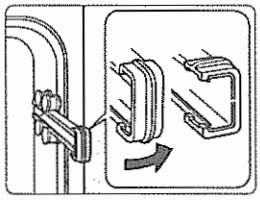
スプレーアームの目づまり　食器の汚れ落ちが悪くなったときは、目づまりしていないか確認してください。

つぎの順序でスプレーアームをはずし、水を入れた洗い桶などの中でゆすって汚れを洗い出す。

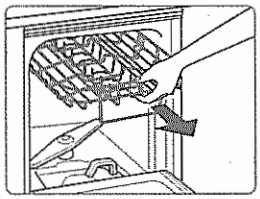
1. 下カゴを取り出す。



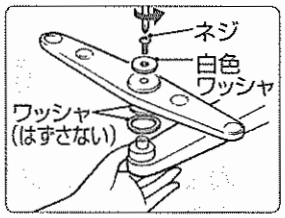
2. 左右にある**上カゴ用レール**先端の**ストッパー**の手前をつまみ、右のストッパーは右側面方向へ、左のストッパーは左側面方向へ回す。



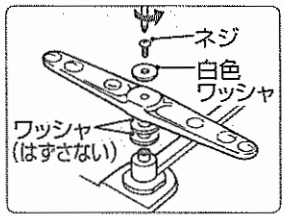
3. 手をそえながら、上カゴをレールから手前に引き抜く。



4. **パイプ**と**上スプレーアーム**を支えながら、プラスドライバーで**ネジ**をはずし、上スプレーアームをはずす。



5. プラスドライバーで**ネジ**をはずし、下スプレーアームをはずす。



- 取りつけは、はずしかたと逆の手順で行う。
- 取りつけのときは、**ワッシャ**を忘れないよう確実に取りつけ、手で軽く回ることを確認する。

ご注意
- ストッパーは固く止めてあります。回すときは、指をけがしないように注意してください。
- 左右のストッパーは確実にもとに戻してください。もとに戻っていないと上カゴが落ちます。

消耗品について

カゴ、ドアパッキングは消耗品です。
長い間お使いいただきますと、いたんでくることがあります。
傷やサビなどがつきましたら、お買いあげの販売店、またはもよりの東芝家電製品のお客様ご相談センターにご相談ください。

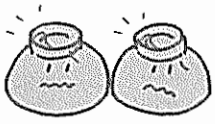
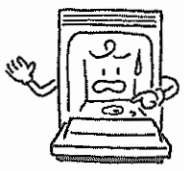
おかしいな？

仕上がりが悪いとき

洗い

症状	確かめてください	参照ページ
汚れが食器に残る	食器が正しくセットされていますか。重なっていたり、カゴ底からはみ出た食器がスプレーアームの回転を止めたりしていませんか。	16
	残菜フィルターが目づまりしていませんか。	11
	こげつきやこびりついた汚れがついた食器をそのまま入れていませんか。	8・16
	専用洗剤を入れ忘れたり、専用洗剤以外の洗剤を使っていませんか。	5・8
	食器が少ない場合でも、専用洗剤は2杯分入れていますか。	8
	スプレーアームが目づまりしていませんか。	19

乾燥

症状	確かめてください	参照ページ
食器が乾かないまたは乾燥が不十分	乾燥時間を0（消灯）に設定していませんか。	—
	乾燥仕上げ剤を入れ忘れていませんか、また使う量が少なくありませんか。	8・11
	冬など気温が低いときは乾きにくいので、乾燥時間を60分に設定してください。	—
ガラスコップに水滴のあとが残る	乾燥仕上げ剤を入れ忘れていませんか。	8
	水に含まれているミネラル分が原因で淡い水滴が残ることもあります。	—
糸底に水が残る 	食器が正しくセットされていますか。食器の形やセットのしかたによって、水滴が残ることがあります。	16
	糸底に切れ目のある食器は、切れ目を低い方に向けて置くと水適は残りません。	—
洗浄槽内部に水滴が残る 	乾燥仕上げ剤を入れ忘れていませんか。使わないと乾きが悪くなります。	8・11
	結露により内部上面やドア内側に水滴が残ることがありますが、故障ではありません。	—

メモ　洗った後、食器が黄色または薄黒くなることがありますが、水に含まれている鉄分や茶しぶのためです。ときどき食器を漂白することをおすすめします。

おかしいな？

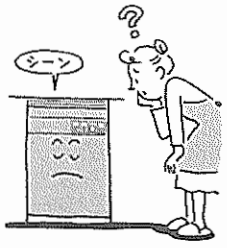
運転についての疑問

⚠警告

分解したり修理・改造はしないこと

発火したり異常動作してけがをすることがあります。

分解禁止

現　象	確かめてください	参照ページ
運転しない 	停電していませんか。また、運転途中で停電しませんでしたか。	22
	開閉レバーが「開」の位置になっていませんか。	7
	電源を入れた後、スタート／一時停止ボタンを押し忘れていませんか。 （コースボタンのランプの点滅を確認してください）	7・11
	自動予洗い運転になっていませんか。 （自動予洗ランプが点滅しています）	12
	ご家庭のヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。	－
いつもより時間がかかる	水温や気温が低くなっていませんか。	9
	念入りコースで運転していませんか。	9
	食器の汚れがいつもより多くありませんでしたか。おまかせコースは食器の汚れ具合で時間も変わります。	9

つぎの場合は、故障ではありません

現　象	原　因
洗いやすすぎ中に「カタ」と音がする	洗剤や乾燥仕上げ剤が投入された音です。
排気口から蒸気が出る	お湯を使ったり、乾燥中の蒸気を排気するためです。
家具や冷蔵庫に露がつくことがある	排気されている蒸気は100mL程度ですが温度の低いものに触れて、露になることがあります。

エラー表示が出たとき

●ブザーが鳴り、下の点滅表示が交互に出たときは、ドアを閉め直し、**スタート／一時停止ボタン**を押すか**電源**を切って、最初から操作をやり直してください。それでも表示が消えないときは、お買いあげの販売店、またはもよりの東芝家電製品のお客様ご相談センターにご相談ください。

表示	内容	処置
おまかせ／念入り／おいそぎ／自動予洗 コース　20分／40分／60分　乾燥　スタート 一時停止　電源 切 入　40分／60分 点灯	排水異常	●残菜フィルターが詰まっていませんか？残菜などが残っていたら取り除いてください。 ●排水ホースは、押しつぶされたり無理に曲がっていませんか？
おまかせ／念入り／おいそぎ／自動予洗 コース　20分／40分／60分　乾燥　スタート 一時停止　電源 切 入　40分 点灯	給水異常	●止水栓が閉まっていませんか。 ●水道が凍結したり、断水していませんか。
おまかせ／念入り／おいそぎ／自動予洗 コース　20分／40分／60分　乾燥　スタート 一時停止　電源 切 入　60分 点灯	給湯温異常	●給湯温度が高く設定されていませんか。 ●給湯温度は60℃にセットすることをおすすめします。
おまかせ／念入り／おいそぎ／自動予洗 コース　20分／40分／60分　乾燥　スタート 一時停止　電源 切 入　おいそぎ 点灯	水位異常	●水道の元栓を閉めてください。水漏れの恐れがありますので、至急お買いあげの販売店、またはもよりの東芝家電製品のお客様ご相談センターにご相談ください。 （「スタート」キーを押すと排水を行い、ブザーを止めることができます。(あらかじめ電源が「切」の場合は電源を「入」にした後、「スタート」キーを押してください。）

凍結・断水・停電のとき

凍結したときは	●エラー表示が出ます。 ●電源を切り、洗浄槽の残菜フィルター部分に70℃くらいのお湯を約3L入れ、60～90分そのままで解凍してください。 ●解凍後は電源を入れ、洗剤を入れずに予洗いコースで給水、排水および運転ができることを確かめてください。
運転中に断水したときは	●エラー表示が出ます。 ●電源を切り、運転をやめてください。 ●断水が回復したら、他の蛇口からにごった水を流し、きれいになったことを確かめてから、運転してください。
あらかじめ断水がわかっているときは	●その時間に運転しないでください。 断水が回復したら、他の蛇口からにごった水を流し、きれいになったことを確かめてから、運転してください。
運転中に停電したときは	●電源が切れます。 ●停電が回復したら、乾燥のみコースで排水を行い（スタート後1分くらいたったら電源スイッチを切ります。）洗剤を入れ、はじめからボタン操作をやり直してください。
あらかじめ停電がわかっているときは	●その時間に運転しないでください。
停電回復後は	●電源を入れると前回使用していたコースを表示されます。 はじめからボタン操作をやり直してください。

仕様

電源電圧	交流100V
周波数	50Hz／60Hz共用
定格電流	50HZ／12.2A、60Hz／12.5A
消費電力	洗浄モーター：50Hz／120W 60Hz／145W
	ヒーター：1100W
	最大消費電力量：50Hz／1220W 60Hz／1250W
外形寸法	幅448mm×奥行570mm×高さ750～810mm
製品の重さ	35kg
水道水圧	0.03～1Mpa{0.3～10kgf/cm²}
洗浄方式	ダブルスプレーアーム噴射式
すすぎ方式	ためすすぎ(3回)…標準的汚れの場合
乾燥方式	ヒーターとファンによる強制排気乾燥 仕上げすすぎ(70℃)後ヒーター加熱乾燥
標準収納容量	食器点数42点、小物　(6人用) 大皿6点、中皿6点、小皿6点、茶わん6点、吸物わん6点、湯のみ6点、コップ6点 小物(はし・スプーン・ナイフ・フォークなど)
別売品	専用洗剤(ハイウォッシュS)・乾燥仕上剤(リンセード)

東芝家電製品のお客様ご相談センターのご案内

東芝製品の修理サービスはお買いあげの販売店が致します。

修理・お取り扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買いあげの販売店にお申し付けください。

ご転居されたり、贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

フリーダイヤル 0120-1048-41

お取り扱い・お手入れなどのご質問

フリーダイヤル 0120-1048-86

携帯電話・PHSからのご利用は

03-3426-1048(有料)

※フリーダイヤルは、携帯電話、PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

アフターサービスと保証（必ずお読みください）

保証書（別添）

- この東芝食器洗い乾燥機には、「保証書」を添付しております。
- 保証書は、必ず「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- この東芝食器洗い乾燥機の保証期間は、お買いあげいただいた日から1年です。その他、詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の最低保有期間

- 弊社は、食器洗い乾燥機の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- なお食器洗い乾燥機に使用している部品は、性能向上などのために一部予告なしに変更することがあります。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買いあげの販売店または、お近くの東芝家電製品のお客様ご相談センターにご相談ください。

ご相談センターのご案内 23ページ

- ご転居あるいはご贈答品などで保証書に記入してあるお買いあげの販売店に修理をご依頼になれない場合は、お近くの東芝家電製品のお客様ご相談センターにご相談ください。

修理を依頼されるときは　出張修理

- 異常があるときは、お使いになるのをやめ、電源を切ってから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

東芝製品の修理サービスはお買いあげの販売店が致します

修理・お取り扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買いあげの販売店にお申し付けください。

ご連絡いただきたい内容

品名	食器洗い乾燥機	
形名	DW-B45M, B45ME	
お買いあげ日	年　月　日	
故障の状況	できるだけ具体的に	
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください	
お名前	電話番号	訪問希望日
便利メモ（お買いあげ店名）	TEL	

- お買いあげ店名を記入されておくと便利です。
- 東芝家電製品のお客様ご相談センター（フリーダイヤル）

保証期間中は

- 保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

保証期間が過ぎている場合は

- 修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料等で構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術員を派遣する料金です。

ご転居されたり、贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合　0120-1048-41（トーシバ ヨイ）

お取り扱いお手入れ方法などのご相談　0120-1048-86（トーシバ ハロー）

愛情点検

★長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検を！

このような症状はありませんか？

- 水もれがする。
- こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がする。
- 食器洗い乾燥機にさわるとビリビリ電気を感じる。
- 据え付けが傾いたりグラグラしている。
- その他の異常や故障がある。

▶ ご使用中止

故障や事故防止のため、電源スイッチを切って、必ずお買いあげの販売店に点検・修理をご相談ください。

株式会社 東芝
家電機器社　レンジ・調理部
〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1（東芝ビルディング）　TEL.(03)3457-3565

A1443